

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3 29	3月より認知症カフェの開設 地域貢献活動は、今まで、会報発行、ホーム内ミニコンサート(年3回)等で地域交流してきたが、これをもっと発展させたい。	2016年は奇数月に年6回開催予定。認知症の方とその家族、支援者とGH入居者と職員の集い・相談活動の場にしたい。	毎回、サポーター(有償ボランティア)の参加で、会場づくり、集いをすすめてもらう。つどいの案内は、町の回覧に入れてもらう。	12ヶ月
2	10 19	入居者の家族会の開催 運営推進会議に2家族が参加しているが、全体の集いはまだなかった。	昨年、目標にかかげたが、実行できなかった。今年は2～3回の目標とテーマを決めて開催したい。	家族に集まっていただく用件・テーマを事前に通知して開催したい。	12ヶ月
3	18 37	職員会議で、まだまだ業務に追われて、入居者へ寄り添い、コミュニケーションが弱いことが話し合われた。	昼食後から夕食までの時間に、できるだけ時間をとって、入居者とのコミュニケーションを行い、集団でとり組める企画をすすめる。	入居者の希望や要求をよく聞き、入居者主人公のくらしを支援していきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。